

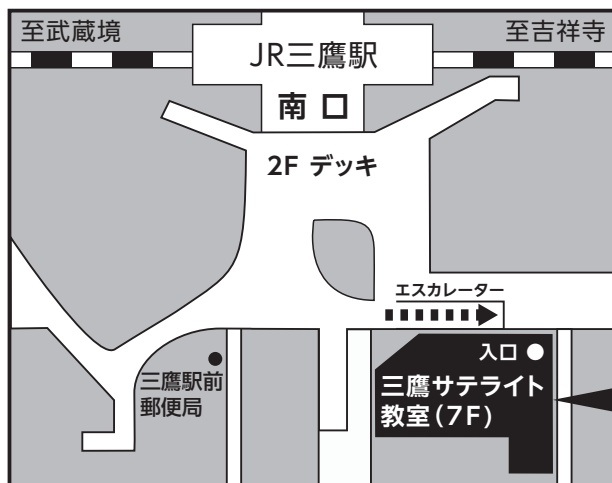
『教行信証』 「信巻」 を読む

— 真仏弟子釈 —

受講料 (振込額)	12,500円				
必携テキスト	—————				
講座概要	曜日	金曜日		日程 4月12・26日 5月10・24日 6月14日	
	時間	15:00～16:30			
	回数	全5回	定員		40名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F / 大教室			
講師	本学教授 前田 壽雄 (まえだ ひさお) 龍谷大学大学院文学研究科博士課程真宗学専攻単位取得。浄土真宗本願寺派宗学院卒業。 龍谷大学非常勤講師、浄土真宗本願寺派総合研究所上級研究員を経て、現在、本学通信教育部人間科学部教授。 著書に『「ただ念仏」の教え—法然聖人から親鸞聖人へ—』(探究社)、『仏事Q&A 浄土真宗本願寺派』(国書刊行会)、『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』(本願寺出版社)他。				
	親鸞聖人の主著であり、浄土真宗の根本聖典である『顕浄土真実教行証文類』（『教行信証』）には、浄土真宗の教義体系が組織的に示されています。すなわち、浄土真宗を往相と還相の二種回向に分け、往相回向に教・行・信・証の四法があるとされています。この中の信について顕された「信巻」では、「至心信楽の願 正定聚の機」を標挙に掲げています。『大無量寿経』の第十八願「至心信楽の願」に生きる者を「正定聚の機」といいます。「正定聚の機」とは、信心をいただいて、浄土に往生することが正しく定まった者のことです。親鸞聖人は、この「正定聚の機」を「真の仏弟子」と讃えられます。真仏弟子の意義について学んでいきます。				
内容	[参考図書] 『浄土真宗聖典—註釈版 第二版—』 / 浄土真宗本願寺派総合研究所 / 本願寺出版社 / 2004年 5月 / 5,720円 [持ち物] 筆記用具、ノート、配布資料				
	① 4月12日：正定聚の機 ② 4月26日：真仏弟子釈① ③ 5月10日：真仏弟子釈② ④ 5月24日：真仏弟子釈③ ⑤ 6月14日：便同弥勒釈				



武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。